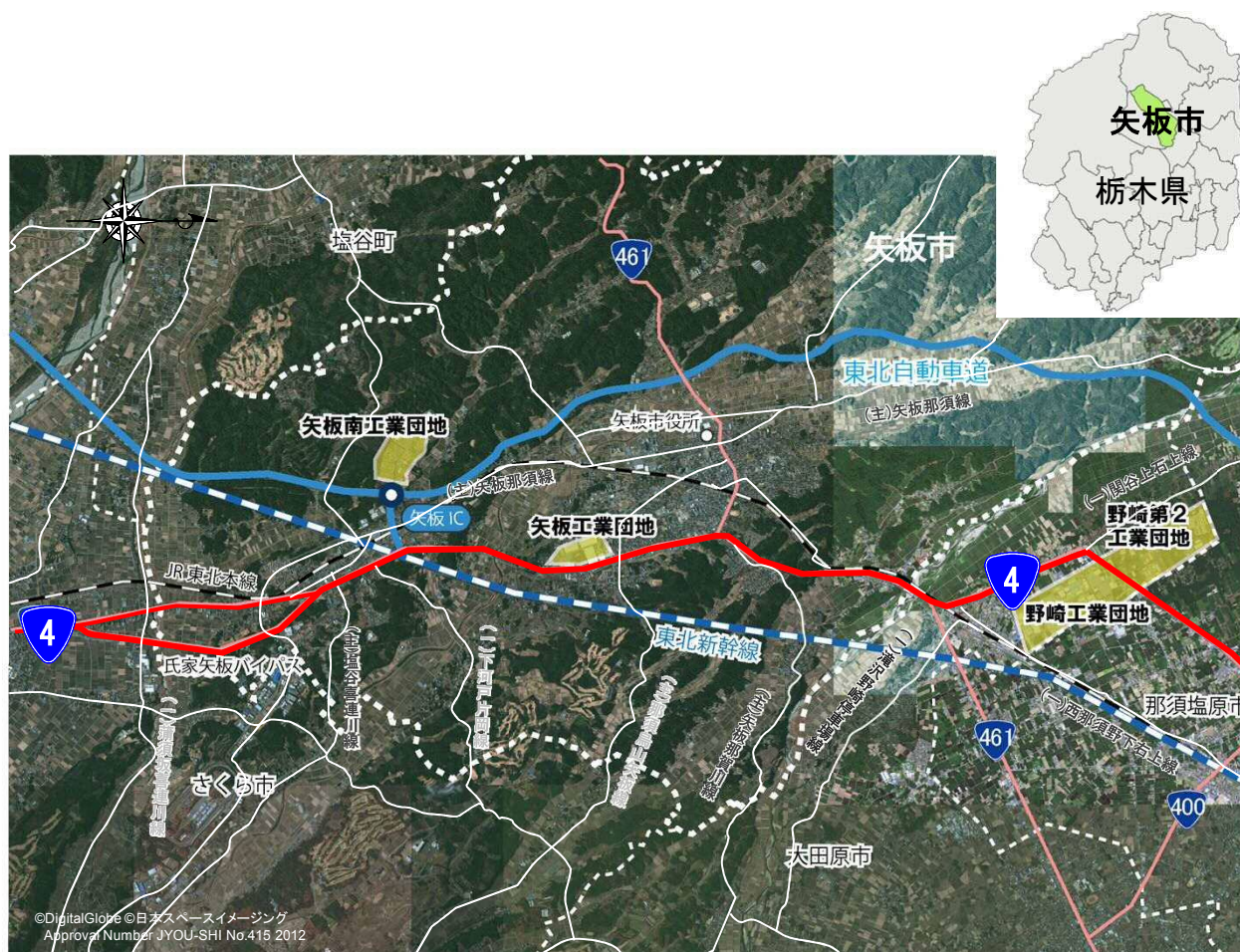


新規事業候補箇所説明資料

一般国道4号
矢板拡幅

◆地域の状況

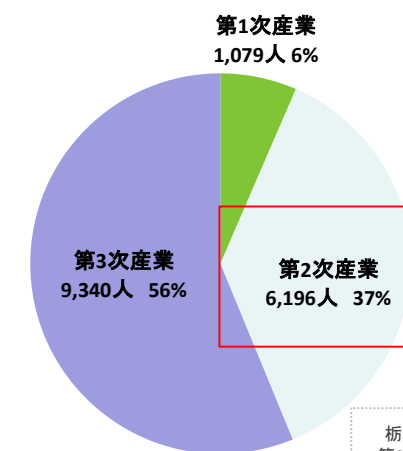
- 栃木県北地域は、関東平野の最北に位置し平野部の多い地勢であり、南北方向に東北自動車道が縦貫し、国道4号や鉄道の沿線には市街地が形成されている。
- 国道4号は、当該地域唯一の南北方向の幹線道路であり、交通が集中しやすい状況にある。
- 矢板市及びその周辺には、東北自動車道矢板ICが近いことから大規模な工業団地が立地しており、矢板市の産業別就業構成に占める割合は県全体の割合と比較しても高い傾向にある。
- また、県北地域は、農業も盛んであり、本州第1位の生乳出荷額を有している地域でもある。



・人口	: 3.4万人 (1.3万世帯)
・面積	: 170.66 km ²
・人口密度	: 467.2人/km ²
・可住地面積	: 73.01km ²
・高齢化率	: 24.2%

[人口/世帯/人口密度※] 住民基本台帳 (平成27年2月1日現在)
※人口密度は、平成27年2月時点の人口と可住地面積より算出
[高齢化率※] 住民基本台帳 (平成25年1月1日現在)
※平成25年時点の人口総数と65歳以上人口より算出
[面積・可住地面積] 全国都道府県市区町村別面積調 (平成23年10月1日現在)

● 矢板市の産業別就業構成

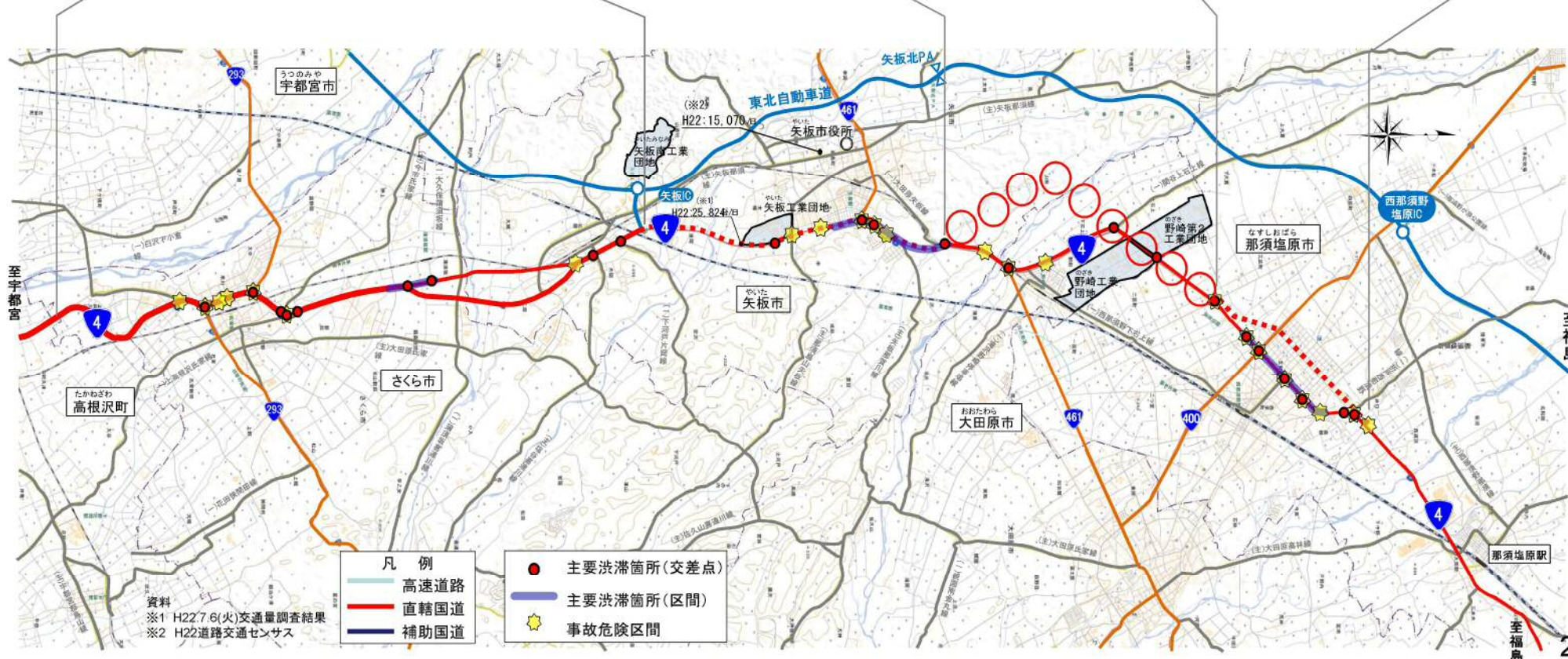


栃木県全体における
第2次産業人口の割合
32%

[産業別就業構成] 平成22年国勢調査

◆路線周辺の交通状況

箇所名	氏家矢板バイパス	矢板拡幅	矢板大田原バイパス	西那須野道路
	H25.3開通	対象区間	調査中 (計画段階評価実施中)	事業中
都計	S58	S40	S42 (一部未都計)	S42
計画	4車線	4車線	4車線	4車線
現状	4／4	2／4	2／4	2／4→4／4
延長	13.9km	6.5km	7.8km	4.6km



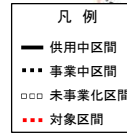
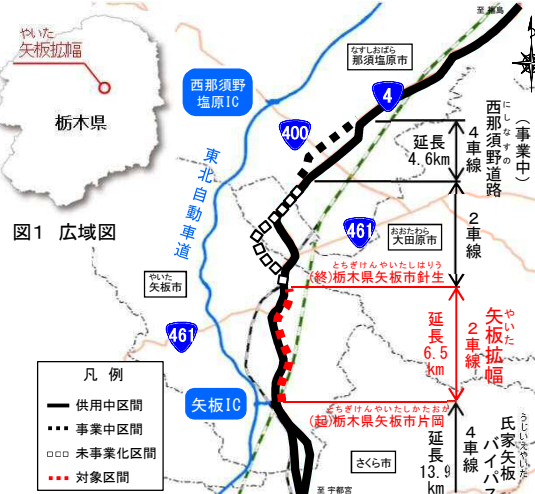
一般国道4号 やいた 矢板拡幅に係る新規事業採択時評価

- ・混雑の解消により、速達性が確保され、沿線地域の生活や産業活動を支援
- ・東北自動車道が通行止め時には、並行する国道として代替機能を発揮し、安全で安心できるくらしの確保

1. 事業概要

- ・起 終 点：栃木県矢板市片岡
～栃木県矢板市針生
- ・延 長 等：6.5 km
(第3種第1級、4車線、設計速度80 km/h)
- ・全体事業費：約200億円
- ・計画交通量：約18,700台/日
～約34,400台/日

乗用車	小型貨物	普通貨物
約10,800台/日 ～約22,800台/日	約2,100台/日 ～約3,300台/日	約5,900台/日 ～約8,300台/日



2. 課題

①物流・生活交通の輻輳による渋滞・事故

- ・県北地域を連絡する国道4号には、製造業等の工業団地が立地し物流交通が集中(図4)
- ・特に、国道461号との交差点部である中交差点では、地域交通が流入し混雑度が2.0を超え、定時性に支障(写真1、図4)
- ・交差点が連続する早川町交差点から土屋交差点の死傷事故率は、栃木県平均の約1.3倍であり、安全性の向上にも課題(図3)
- ・矢板市の重篤患者の救急搬送は、第三次救急医療施設のある大田原市、宇都宮市に依存しており、救急搬送ルートの構築が課題(図6)



写真1 国道4号の渋滞状況(中北交差点付近)

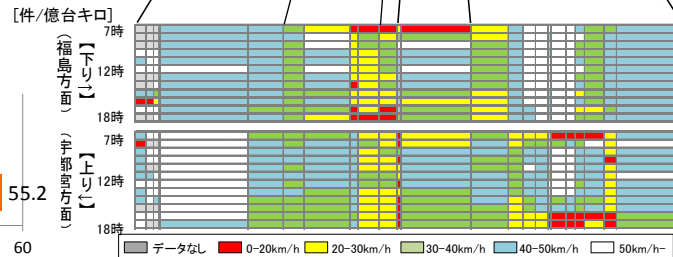


図3 対象区間(矢板市早川町交差点～矢板市土屋交差点)の死傷事故率比較(交通事故統計データベースH21-H24)



図4 混雑の現況(資料: H22道路交通センサス、H26プローブデータ(10月平日平均))

②災害に対する脆弱性

- ・東北自動車道の代替路としての機能を担っているが、大雪など東北道の通行止め時は、交通が集中し、大きな速度低下が発生(図5、写真2)



図5 大雪発生時の所要時間(矢板IC～土屋交差点)(H26プローブデータ)

通常時は、H26年10月の昼間12時間平均旅行速度(下り)
H26.2大雪時は、2.14～2.16大雪による速度低下が最も顕著だった17時台の所要時間(下り)



写真2 大雪発生時、東北道通行止め時の国道4号の渋滞状況(内川橋 H26.2.16(日)10時)
平成25年4月～平成26年3月までは3回発生(矢板IC～西那須野塩原IC間)

3. 整備効果

効果1 交通の安全性と物流の安定性を確保 [○]

- ・対象区間の整備により、混雑度が約7割減少し、沿線地域の速達性が確保

混雑度
現況 2.05 → 整備後 0.63 (約7割減少)

平均旅行速度
現況 32.8km/h → 整備後 45.9km/h (約4割向上)
(現況: H22道路交通センサス)

- ・渋滞が一因と考えられる死傷事故件数が改善
- 死傷事故率(早川町交差点～土屋交差点)
現況 55.2件/億台km → 整備後 49.2件/億台km (約9%減少)
(現況: 交通事故統計データベースH21-H24)

- ・矢板市内の重篤患者の救急搬送のアクセスルートを強化し救急輸送ネットワークを構築(図6)
- ・隣接する開通済み区間では、企業立地が進み出荷額等が増加しており、拡幅事業においても企業立地の促進に期待

効果2 東北道の代替機能の強化 [○]

- ・交通容量の増加により、災害時等による東北道通行止め時のリダンダンシー機能を強化(図6)

■費用便益分析結果(貨幣換算可能な効果のみを金銭化し、費用と比較したもの)

B/C	EIRR※1	総費用: 146億円※2	総便益: 312億円※2
2.1	9.0%	・事業費: 134億円 ・維持管理費: 12億円	・走行時間短縮便益: 289億円 ・走行費用減少便益: 12億円 ・交通事故減少便益: 11億円

※1: EIRR: 経済的内部収益率

※2: 基準年(H26年)における現在価値記入(現在価値算出のための社会的割引率: 4%)



図6 大田原市・宇都宮市内三次救急医療施設への搬送件数(H25)

(塩谷広域行政組合消防本部資料
搬送件数は矢板市、さくら市、
塩谷町、高根沢町の合計)

やいた 一般国道4号 矢板拡幅に係る新規事業採択時評価



凡例	
.....	対象区間
.....	事業中区間
○○○	調査中区間
■	工業団地
—	一般国道(直轄)
—	一般国道(直轄外)
—	主要地方道・一般県道
—	高速自動車国道
●	主要渋滞箇所
★	事故危険区間

資料
※1 H22.7.6(火)交通量調査結果
※2 H22道路交通センサス
※3 H25.10.2(木)交通量調査結果



一般国道4号矢板拡幅における計画段階評価

1. 栃木県矢板地域の課題

①国道4号の交通渋滞

○対象区間を含む国道4号には、製造業等の工業団地が立地し、朝夕の混雑による交通渋滞が発生し、混雑度が2.0を超える区間や、主要渋滞箇所が3箇所存在（写真1、図5）

②国道4号の交通事故

○交差点が連続する早川町交差点から土屋交差点の死傷事故率は、栃木県平均の約1.3倍（図2）

③救急医療施設への緊急搬送に課題

○矢板市内の重篤患者は第三次救急医療施設のある大田原市、宇都宮市へ救急搬送されており、渋滞による遅延は、医療活動に支障をきたす恐れがある（図1）

④東北自動車道の代替路としての機能が脆弱

○大雪など東北道の通行止め時は、代替路である国道4号に交通が集中し、大きな速度低下が発生（図3）



図1 大田原市・宇都宮市内三次救急医療施設への搬送件数（H25）



写真1 国道4号の渋滞状況（中北交差点付近）

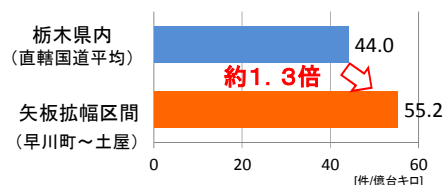


図2 対象区間（矢板市早川町交差点～矢板市土屋交差点）の死傷事故率比較（交通事故統計データベースH21-H24）



図3 大雪発生時の所要時間（矢板IC～土屋交差点）

通常時は、H26年10月の昼間12時間平均旅行速度（下り）H26.2大雪時は、2.14～2.16大雪による速度低下が最も顕著だった17時台の所要時間（下り）（H26プローブデータ）

2. 原因分析

①交通容量の不足による渋滞や事故が発生

○地域唯一の幹線道路であり交通が集中するが、大部分が2車線（図5）

○国道4号と国道461号が合流する中交差点～中北交差点は、交通集中し大型車混入率が35%と高く、混雑度2.0と交通容量が不足（図5）

○交通事故の内訳は追突が6割を占め、渋滞による速度低下が一因（図6）

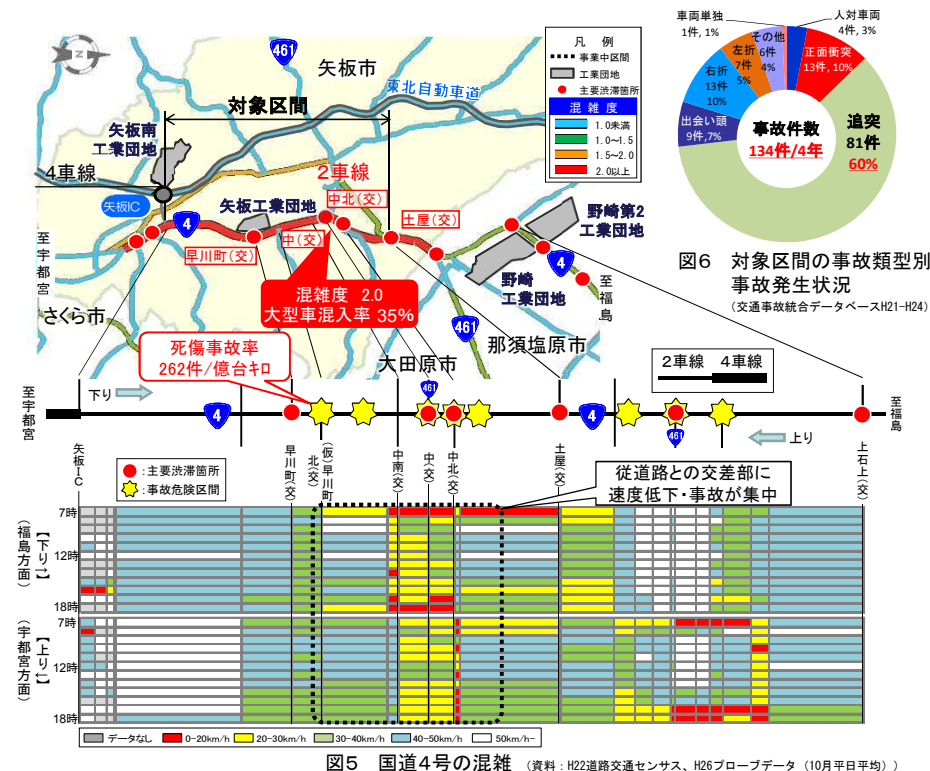


図6 対象区間の事故類型別事故発生状況（交通事故統計データベースH21-H24）

図5 国道4号の混雑（資料：H22道路交通センサス、H26プローブデータ（10月平日平均））

3. 政策目標

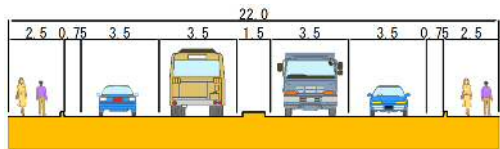
- ①交通容量確保による渋滞の解消
- ②国道4号における交通事故の減少
- ③救急医療施設へのアクセスルートの強化
- ④東北自動車道の代替路としての機能強化

一般国道4号矢板拡幅における計画段階評価

4. 対策案の検討

評価軸	【案①】現道拡幅案	【案②】バイパス案
交通容量確保による交通渋滞の解消 (指標：混雑度)	○ 4車線化により交通渋滞は解消 混雑度 国道4号(中交差点～中北交差点) 【現況】2.05⇒【整備後】0.63	○ バイパスへの交通転換により、現道の交通量は減少し、交通渋滞が解消 混雑度 国道4号(中交差点～中北交差点) 【現況】2.05⇒【整備後】0.18
国道4号における交通事故の減少 (指標：死傷事故率)	○ 死傷事故率【現況】55.2件/億台キロ⇒【整備後】49.2件/億台キロ	○ 死傷事故率【現況】55.2件/億台キロ⇒【整備後】42.4件/億台キロ
救急医療施設へのアクセスルートの強化	○ 三次救急医療施設への搬送時間(矢板市役所～那須赤十字病院) 【現況】30分⇒【整備後】26分	○ 三次救急医療施設への搬送時間(矢板市役所～那須赤十字病院) 【現況】30分⇒【整備後】27分
東北自動車道の代替路としての機能強化	○ 4車線化により交通容量が拡大し代替路としての機能が強化	○ バイパス整備により交通容量が拡大し代替路としての機能が強化
沿道施設へのアクセス性	○ 沿道工業団地とのアクセス性は向上	△ 沿道工業団地とのアクセス性は向上しない
自然環境の改変	○ 現道拡幅であり自然環境の改変はない	△ バイパス区間において、自然環境の改変により影響を与える可能性がある
コスト	約200億円	約270億円
総合評価	○	△

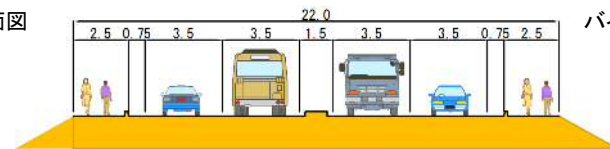
【案①】標準断面図



(単位:m)

現道拡幅断面

【案②】標準断面図



(単位:m)

バイパス(4車)断面

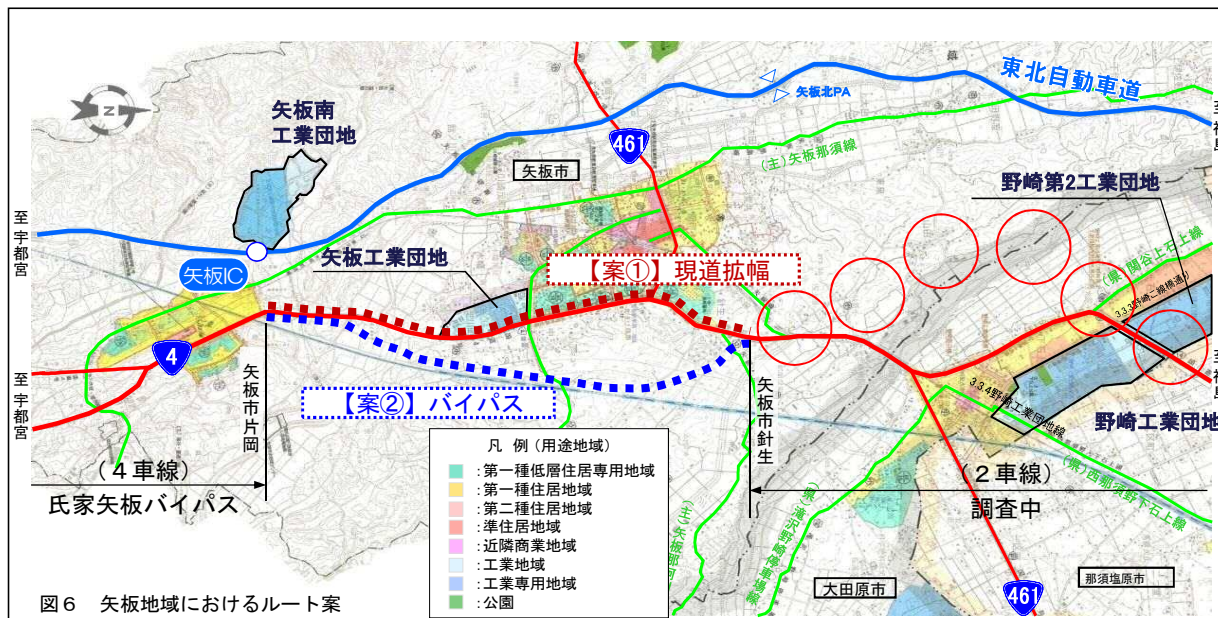


図6 矢板地域におけるルート案

対応方針(案)：案①による対策が妥当

【計画概要】

- ・路線名 : 一般国道4号
- ・区間 : 矢板市片岡～同市針生
- ・概略延長 : 約6.5km
- ・道路規格 : 第3種1級
- ・車線数 : 4車線
- ・設計速度 : 80km/h

(参考) 当該事業の経緯等
都市計画決定等の状況

S40年～ 矢板市片岡～同市針生は都市計画決定済。

地域の要望等

- H25年 2月 栃木県(知事)が本省及び整備局へ要望
- H25年 3月 矢板市長、大田原市長が本省及び整備局へ要望
- H25年 4月 栃木県(知事)が本省及び整備局へ要望
- H25年10月 栃木県北部地域整備促進期成同盟会が本省及び整備局へ要望
- H26年 5月 栃木県(知事)が国土交通大臣へ要望
- H26年 8月 栃木県北部地域整備促進期成同盟会が本省及び整備局へ要望
- H26年11月 矢板市長、大田原市長が本省及び整備局へ要望
- H27年 2月 矢板市長が本省及び整備局へ要望

(新規事業採択時評価)
費用便益分析の結果

様式－2

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・ その他の別
一般国道４号	矢板拡幅	L = 6.5 km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
18,700～34,400	4	関東地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成26年度		
単純合計	186億円	44億円	230億円
基準年における 現在価値 (C)	134億円	12億円	146億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成26年度			
供 用 年	平成39年度			
単年便益 (初年便益)	24億円	0.94億円	0.91億円	26億円
基準年における 現在価値 (B)	289億円	12億円	11億円	312億円

③ 結 果

費用便益比（B／C）	2.1
経済的純現在価値（B－C）	166億円
経済的内部収益率（E I R R）	9.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	18,700～34,400台/日	±10%	1.6～2.7
事業費	186億円	±10%	2.0～2.4
事業期間	12年	±3年	1.9～2.4

交通状況の変化

事業名： 一般国道4号 矢板拡幅

(推計時点 H42年)

				整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路		交通量	[台/日]	21,200	30,600
[一般国道4号 矢板拡幅]		走行時間	[分]	11	7
6.5 km		走行時間費用	[億円/年]	42.91	39.48
②主な周辺道路※4	(主) 矢板那須線 10.4 km	交通量	[台/日]	11,800	9,600
		走行時間	[分]	15	14
		走行時間費用	[億円/年]	33.03	25.23
	(主) 大田原氏家線 9.0 km	交通量	[台/日]	8,600	6,300
		走行時間	[分]	13	12
		走行時間費用	[億円/年]	21.21	14.71
	(主) 那須烏山矢板線 8.9 km	交通量	[台/日]	1,500	400
		走行時間	[分]	10	10
		走行時間費用	[億円/年]	2.71	0.73
	(一) 大田原矢板線 2.3 km	交通量	[台/日]	11,800	10,500
		走行時間	[分]	3	3
		走行時間費用	[億円/年]	6.52	5.52
③その他道路合計					
1,433.3km		走行時間費用	[億円/年]	1,809.03	1,805.90

				走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間 短縮便益 (A - B)
合計	1,470.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,915.41	1,891.57	23.84

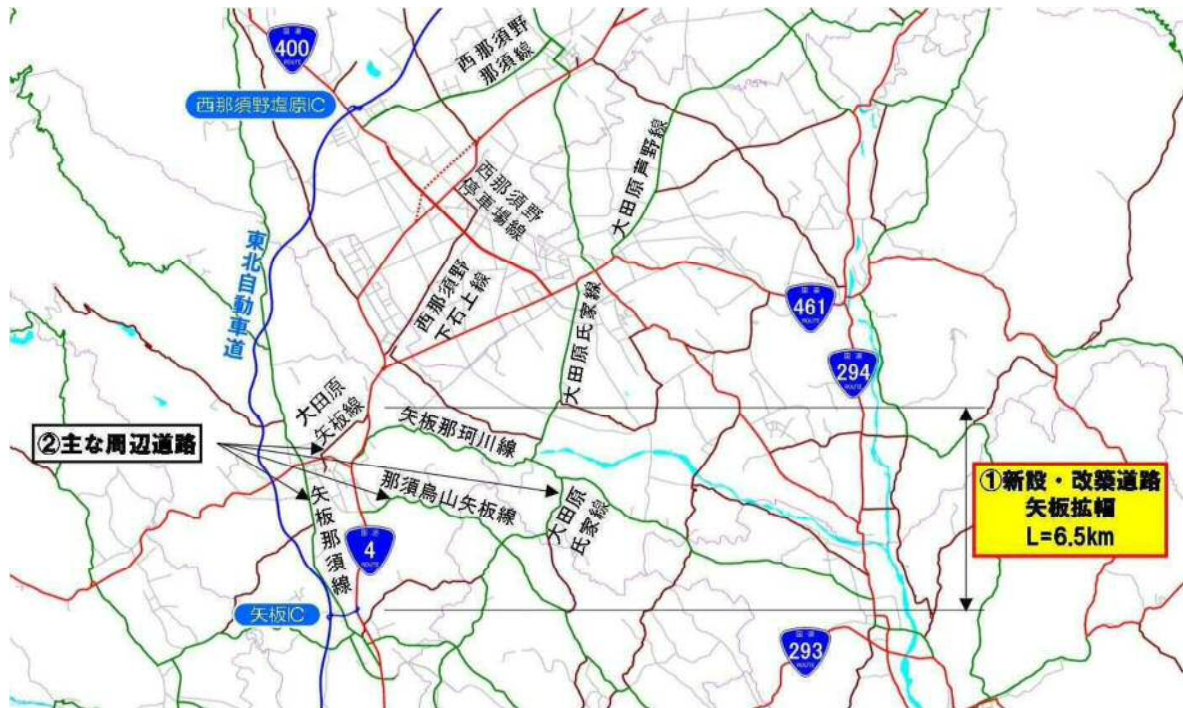
※１： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※２： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※３： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※４： 当該事業により大きな変化が生じる道路について３～５路線程度以内で記載する。

(2) 図面 (①、②) に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名： 一般国道4号 矢板拡幅

(2)

項目			チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)		☒		
	その他()		☐		
分析の基本的事項	分析対象期間		50年間		
	社会的割引率		4%		
	基準年次		平成26年度		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (H42)		
		複数時点での推計	☐		
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載		
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐	
		その他()		☐	
				☐	
	開発交通量の考慮	無		☒	
		有		☐	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日	
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐	
		転換率式を用いた配分		☐	
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐	
		簡易手法		☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である		☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない		☐
			その他()		
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)					
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定		☒		
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。				
	最終配分の速度		☐		
	採用理由を記載				
	その他()		☐		

(3)

項目			チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
	冬期交通の 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒	
		その他 (		

(4)

[illegible]

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道4号 矢板拡幅

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.148	6.5	0.96

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-12年目	H 27	0.9615	91.3	0.46	0.45		
-11年目	H 28	0.9246	91.3	0.56	0.51		
-10年目	H 29	0.8890	91.3	1.53	1.36		
-9年目	H 30	0.8548	91.3	4.23	3.62		
-8年目	H 31	0.8219	91.3	8.18	6.72		
-7年目	H 32	0.7903	91.3	14.56	11.51		
-6年目	H 33	0.7599	91.3	25.63	19.48		
-5年目	H 34	0.7307	91.3	44.35	32.40		
-4年目	H 35	0.7026	91.3	38.01	26.71		
-3年目	H 36	0.6756	91.3	18.49	12.49		
-2年目	H 37	0.6496	91.3	15.81	10.27		
-1年目	H 38	0.6246	91.3	13.89	8.68		
供用開始年次	H 39	0.6006	91.3			0.89	0.53
1年目	H 40	0.5775	91.3			0.89	0.51
2年目	H 41	0.5553	91.3			0.89	0.49
3年目	H 42	0.5339	91.3			0.89	0.47
4年目	H 43	0.5134	91.3			0.89	0.46
5年目	H 44	0.4936	91.3			0.89	0.44
6年目	H 45	0.4746	91.3			0.89	0.42
7年目	H 46	0.4564	91.3			0.89	0.41
8年目	H 47	0.4388	91.3			0.89	0.39
9年目	H 48	0.4220	91.3			0.89	0.38
10年目	H 49	0.4057	91.3			0.89	0.36
11年目	H 50	0.3901	91.3			0.89	0.35
12年目	H 51	0.3751	91.3			0.89	0.33
13年目	H 52	0.3607	91.3			0.89	0.32
14年目	H 53	0.3468	91.3			0.89	0.31
15年目	H 54	0.3335	91.3			0.89	0.30
16年目	H 55	0.3207	91.3			0.89	0.29
17年目	H 56	0.3083	91.3			0.89	0.27
18年目	H 57	0.2965	91.3			0.89	0.26
19年目	H 58	0.2851	91.3			0.89	0.25
20年目	H 59	0.2741	91.3			0.89	0.24
21年目	H 60	0.2636	91.3			0.89	0.23
22年目	H 61	0.2534	91.3			0.89	0.23
23年目	H 62	0.2437	91.3			0.89	0.22
24年目	H 63	0.2343	91.3			0.89	0.21
25年目	H 64	0.2253	91.3			0.89	0.20
26年目	H 65	0.2166	91.3			0.89	0.19
27年目	H 66	0.2083	91.3			0.89	0.19
28年目	H 67	0.2003	91.3			0.89	0.18
29年目	H 68	0.1926	91.3			0.89	0.17
30年目	H 69	0.1852	91.3			0.89	0.16
31年目	H 70	0.1780	91.3			0.89	0.16
32年目	H 71	0.1712	91.3			0.89	0.15
33年目	H 72	0.1646	91.3			0.89	0.15
34年目	H 73	0.1583	91.3			0.89	0.14
35年目	H 74	0.1522	91.3			0.89	0.14
36年目	H 75	0.1463	91.3			0.89	0.13
37年目	H 76	0.1407	91.3			0.89	0.13
38年目	H 77	0.1353	91.3			0.89	0.12
39年目	H 78	0.1301	91.3			0.89	0.12
40年目	H 79	0.1251	91.3			0.89	0.11
41年目	H 80	0.1203	91.3			0.89	0.11
42年目	H 81	0.1157	91.3			0.89	0.10
43年目	H 82	0.1112	91.3			0.89	0.10
44年目	H 83	0.1069	91.3			0.89	0.10
45年目	H 84	0.1028	91.3			0.89	0.09
46年目	H 85	0.0989	91.3			0.89	0.09
47年目	H 86	0.0951	91.3			0.89	0.08
48年目	H 87	0.0914	91.3			0.89	0.08
49年目	H 88	0.0879	91.3	-5.90	-0.52	0.89	0.08
合 計				179.80	133.67	44.44	11.93
単純事業費計				185.70		44.44	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道4号 矢板拡幅

年次	年度 (基準年) H26	総走行台キロの年次別伸び率 (関東内陸ブロック)				割戻率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車	小型貨物車	普通貨物車	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 39	0.99774	0.99041	0.99914	0.99682	0.6006	91.3	17.20	2.67	4.18	24.04	14.44	0.07	0.56	0.31	0.94	0.56	0.91	0.55	25.89	15.55
1年目	H 40	0.99773	0.99031	0.99914	0.99681	0.5775	91.3	17.16	2.64	4.18	23.98	13.85	0.07	0.55	0.31	0.93	0.54	0.91	0.52	25.81	14.91
2年目	H 41	0.99773	0.99022	0.99914	0.99680	0.5553	91.3	17.12	2.62	4.17	23.91	13.28	0.07	0.55	0.31	0.93	0.51	0.90	0.50	25.74	14.29
3年目	H 42	0.99091	0.99371	1.00161	0.99286	0.5339	91.3	17.08	2.59	4.17	23.84	12.73	0.07	0.54	0.31	0.92	0.49	0.90	0.48	25.66	13.70
4年目	H 43	0.99083	0.99368	1.00160	0.99281	0.5134	91.3	16.92	2.57	4.18	23.68	12.15	0.07	0.54	0.31	0.92	0.47	0.89	0.46	25.49	13.08
5年目	H 44	0.99074	0.99363	1.00160	0.99275	0.4936	91.3	16.77	2.56	4.18	23.51	11.61	0.07	0.53	0.31	0.91	0.45	0.89	0.44	25.31	12.49
6年目	H 45	0.99066	0.99359	1.00160	0.99270	0.4746	91.3	16.61	2.54	4.19	23.35	11.08	0.07	0.53	0.31	0.91	0.43	0.88	0.42	25.14	11.93
7年目	H 46	0.99057	0.99355	1.00160	0.99265	0.4564	91.3	16.46	2.52	4.20	23.18	10.58	0.07	0.53	0.31	0.91	0.41	0.87	0.40	24.96	11.39
8年目	H 47	0.99048	0.99351	1.00159	0.99259	0.4388	91.3	16.30	2.51	4.20	23.02	10.10	0.07	0.52	0.31	0.90	0.40	0.87	0.38	24.79	10.88
9年目	H 48	0.99039	0.99347	1.00159	0.99254	0.4220	91.3	16.15	2.49	4.21	22.85	9.64	0.07	0.52	0.31	0.90	0.38	0.86	0.36	24.61	10.38
10年目	H 49	0.99029	0.99343	1.00159	0.99248	0.4057	91.3	15.99	2.48	4.22	22.69	9.20	0.07	0.52	0.31	0.90	0.36	0.86	0.35	24.44	9.91
11年目	H 50	0.99020	0.99338	1.00159	0.99243	0.3901	91.3	15.84	2.46	4.22	22.52	8.79	0.06	0.51	0.31	0.89	0.35	0.85	0.33	24.26	9.47
12年目	H 51	0.99010	0.99334	1.00158	0.99237	0.3751	91.3	15.68	2.44	4.23	22.36	8.39	0.06	0.51	0.31	0.89	0.33	0.84	0.32	24.09	9.04
13年目	H 52	0.99000	0.99329	1.00158	0.99231	0.3607	91.3	15.53	2.43	4.24	22.19	8.00	0.06	0.51	0.31	0.88	0.32	0.84	0.30	23.91	8.62
14年目	H 53	0.98990	0.99325	1.00158	0.99225	0.3468	91.3	15.37	2.41	4.24	22.03	7.64	0.06	0.50	0.32	0.88	0.31	0.83	0.29	23.74	8.23
15年目	H 54	0.98980	0.99320	1.00158	0.99219	0.3335	91.3	15.22	2.39	4.25	21.86	7.29	0.06	0.50	0.32	0.88	0.29	0.82	0.27	23.56	7.86
16年目	H 55	0.98969	0.99316	1.00157	0.99213	0.3207	91.3	15.06	2.38	4.26	21.70	6.96	0.06	0.50	0.32	0.87	0.28	0.82	0.26	23.39	7.50
17年目	H 56	0.98958	0.99311	1.00157	0.99206	0.3083	91.3	14.91	2.36	4.26	21.53	6.64	0.06	0.49	0.32	0.87	0.27	0.81	0.25	23.21	7.16
18年目	H 57	0.98948	0.99306	1.00157	0.99200	0.2965	91.3	14.75	2.35	4.27	21.37	6.33	0.06	0.49	0.32	0.87	0.26	0.80	0.24	23.04	6.83
19年目	H 58	0.98936	0.99301	1.00157	0.99194	0.2851	91.3	14.60	2.33	4.28	21.20	6.04	0.06	0.49	0.32	0.86	0.25	0.80	0.23	22.86	6.52
20年目	H 59	0.98925	0.99296	1.00156	0.99187	0.2741	91.3	14.44	2.31	4.28	21.04	5.77	0.06	0.48	0.32	0.86	0.24	0.79	0.22	22.69	6.22
21年目	H 60	0.98913	0.99291	1.00156	0.99180	0.2636	91.3	14.29	2.30	4.29	20.87	5.50	0.06	0.48	0.32	0.86	0.23	0.78	0.21	22.51	5.93
22年目	H 61	0.98901	0.99286	1.00156	0.99174	0.2534	91.3	14.13	2.28	4.30	20.71	5.25	0.06	0.48	0.32	0.85	0.22	0.78	0.20	22.34	5.66
23年目	H 62	0.98889	0.99281	1.00156	0.99167	0.2437	91.3	13.98	2.26	4.30	20.54	5.01	0.06	0.47	0.32	0.85	0.21	0.77	0.19	22.16	5.40
24年目	H 63	0.98876	0.99276	1.00155	0.99160	0.2343	91.3	13.82	2.25	4.31	20.38	4.77	0.06	0.47	0.32	0.85	0.20	0.77	0.18	21.99	5.15
25年目	H 64	0.98864	0.99271	1.00155	0.99153	0.2253	91.3	13.66	2.23	4.32	20.21	4.55	0.06	0.47	0.32	0.84	0.19	0.76	0.17	21.81	4.91
26年目	H 65	0.98851	0.99265	1.00155	0.99145	0.2166	91.3	13.51	2.22	4.32	20.05	4.34	0.06	0.46	0.32	0.84	0.18	0.75	0.16	21.64	4.69
27年目	H 66	0.98837	0.99260	1.00155	0.99138	0.2083	91.3	13.35	2.20	4.33	19.88	4.14	0.05	0.46	0.32	0.84	0.17	0.75	0.16	21.46	4.47
28年目	H 67	0.98824	0.99254	1.00154	0.99131	0.2003	91.3	13.20	2.18	4.34	19.72	3.95	0.05	0.46	0.32	0.83	0.17	0.74	0.15	21.29	4.26
29年目	H 68	0.98810	0.99249	1.00154	0.99123	0.1926	91.3	13.04	2.17	4.34	19.55	3.77	0.05	0.45	0.32	0.83	0.16	0.73	0.14	21.12	4.07
30年目	H 69	0.98795	0.99243	1.00154	0.99115	0.1852	91.3	12.89	2.15	4.35	19.39	3.59	0.05	0.45	0.32	0.82	0.15	0.73	0.13	20.94	3.88
31年目	H 70	0.98781	0.99237	1.00154	0.99107	0.1780	91.3	12.73	2.13	4.36	19.22	3.42	0.05	0.44	0.32	0.82	0.15	0.72	0.13	20.77	3.70
32年目	H 71	0.98766	0.99231	1.00154	0.99099	0.1712	91.3	12.58	2.12	4.36	19.06	3.26	0.05	0.44	0.32	0.82	0.14	0.71	0.12	20.59	3.53
33年目	H 72	0.98750	0.99225	1.00153	0.99091	0.1646	91.3	12.42	2.10	4.37	18.89	3.11	0.05	0.44	0.32	0.81	0.13	0.71	0.12	20.42	3.36
34年目	H 73	0.98734	0.99219	1.00153	0.99083	0.1583	91.3	12.27	2.09	4.38	18.73	2.96	0.05	0.43	0.33	0.81	0.13	0.70	0.11	20.24	3.20
35年目	H 74	0.98718	0.99213	1.00153	0.99074	0.1522	91.3	12.11	2.07	4.38	18.57	2.83	0.05	0.43	0.33	0.81	0.12	0.69	0.11	20.07	3.05
36年目	H 75	0.98701	0.99207	1.00153	0.99066	0.1463	91.3	11.96	2.05	4.39	18.40	2.69	0.05	0.43	0.33	0.80	0.12	0.69	0.10	19.89	2.91
37年目	H 76	0.98684	0.99201	1.00152	0.99057	0.1407	91.3	11.80	2.04	4.40	18.24	2.57	0.05	0.42	0.33	0.80	0.11	0.68	0.10	19.72	2.77
38年目	H 77	0.98667	0.99194	1.00152	0.99048	0.1353	91.3	11.65	2.02	4.40	18.07	2.44	0.05	0.42	0.33	0.80	0.11	0.68	0.09	19.54	2.64
39年目	H 78	0.98649	0.99188	1.00152	0.99039	0.1301	91.3	11.49	2.00	4.41	17.91	2.33	0.05	0.42	0.33	0.79	0.10	0.67	0.09	19.37	2.52
40年目	H 79	0.98630	0.99181	1.00152	0.99029	0.1251	91.3	11.34	1.99	4.42	17.74	2.22	0.05	0.41	0.33	0.79	0.10	0.66	0.08	19.19	2.40
41年目	H 80	0.98611	0.99174	1.00151	0.99020	0.1203	91.3	11.18	1.97	4.42	17.58	2.11	0.05	0.41	0.33	0.79	0.09	0.66	0.08	19.02	2.29
42年目	H 81	0.98592	0.99167	1.00151	0.99010	0.1157	91.3	11.02	1.96	4.43	17.41	2.01	0.05	0.41	0.33	0.78	0.09	0.65	0.08	18.84	2.18
43年目	H 82	0.98572	0.99160	1.00151	0.99000	0.1112	91.3	10.87	1.94	4.44	17.25	1.92	0.04	0.40	0.33	0.78	0.09	0.64	0.07	18.67	2.08
44年目	H 83	0.98551	0.99153	1.00151	0.98990	0.1069	91.3	10.71	1.92	4.44	17.08	1.83	0.04	0.40	0.33	0.78	0.08	0.64	0.07	18.49	1.98
45年目	H 84	0.98530	0.99146	1.00150	0.98980	0.1028	91.3	10.56	1.91	4.45	16.92	1.74	0.04	0.40	0.33	0.77	0.08	0.63	0.06	18.32	1.88
46年目	H 85	0.98508	0.99139	1.00150	0.98969	0.0989	91.3	10.40	1.89	4.46	16.75	1.66	0.04	0.39	0.33	0.77	0.08	0.62	0.06	18.14	1.79
47年目	H 86	0.9848																			

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道4号	矢板拡幅	4	6.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					14,625	
	改良費				4,501	
		土工	m3	275,872	1,610	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m3	12,950	112	
		法面工	m ²	38,292	1,044	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	50	
		管渠工	m	1,865	120	
		函渠工	m	458	185	
		排水工	m	12,724	853	
		縁石工	m	11,966	117	
		中央分離帯工	m	6,362	151	
		雑工	式	1	260	
		橋梁費				3,768
	100m以上		m			
	100m未満		m	231	3,768	5橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	電線共同溝費				3,233	
		本体工	km	13	3,233	
	舗装費				216	
		車道舗装	m ²	92,353	2,063	
		歩道舗装	m ²	22,360	99	
	付帯施設費				962	
		交通管理施設工	式	1	962	
遮音壁		m				
②用地及補償費				2,529		
	用地費	m ²	37,961	590		
		宅地	m ²	11,580	424	
		田畑	m ²	11,337	91	
		山林・原野	m ²	15,044	75	
		その他	m ²			
	補償費	式	1	1,940		
	③間接経費		式	1	2,848	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費				20,003		

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道4号	矢板拡幅	4	6.5km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	6.5	1,100	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,700	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			4,800	